

衛生措置の基準

内は本市指導基準

- 1 皮膚に接する布片及び器具は、これを清潔に保つこと。
- 2 皮膚に接する布片は、客 1 人ごとにこれを取りかえ、皮膚に接する器具は、客 1 人ごとにこれを消毒すること。
- 3 清潔な作業衣を着用し、かつ、化粧等の顔面の作業を行うときは、清潔なマスクを使用すること。
- 4 手指の爪を短くし、客 1 人ごとに、作業の前に手指を洗うこと。
- 5 首巻、枕当て等は、消毒した布又は清潔な紙製品を使用し、かつ、客 1 人ごとに取り替えること。
- 6 客用の被布は、清潔なものを使用すること。
- 7 化粧品その他のもので衛生上有害のおそれがあるものは、使用しないこと。
- 8 石けんは、粉末又は液体のものを使用すること。
- 9 消毒した布及び器具は、消毒していない物と区分し、清潔な容器に納めること。
- 10 喫煙をし、又は酒気を帯びて美容の作業を行わないこと。

- 外傷に対する救急処置に必要な薬品及び衛生材料を常備し、用いる時には、適正に使用すること。
- 美容師の氏名及び美容師である旨を掲示又は名札を着用すること等により客に明示すること。
- パーマネントウェーブ用剤、染毛剤等の使用に当たっては、医薬部外品又は化粧品として承認を受けたものを適正に使用し、その安全衛生に十分留意すること。また、使用によってアンモニア等のガスが発生する場合には、特に排気に留意すること。
- 施設内には、みだりに犬(身体障害者補助犬を除く。)、猫等の動物をいれないこと。
- 施設、設備及び器具等は、常に点検し、故障、破損等がある場合は、補修等の整備を行い、衛生上支障がないようにすること。

◆ 皮膚に接する器具の消毒方法

①カミソリ※、カミソリ以外の器具で血液が付着しているもの又はその疑いのあるもの

※頭髪のカットのみの用途に使用するカミソリを除く。

○：望ましい方法

消毒方法		カミソリ	ふけとり・クシ	ブラシ	ハサミ	バリカン	タオル
			血液	血液	血液	血液	血液
洗器具を十分に 洗浄したあと	沸騰後 2 分間以上煮沸する	○			○	○	
	エタノール水溶液（76.9%～81.4%）に 10 分間以上浸す	○	○	○	○	○	
	次亜塩素酸ナトリウム水溶液（0.1%以上）に 10 分間以上浸す		○	○			○

②カミソリ以外の器具で血液が付着している疑いのないもの

○：望ましい方法

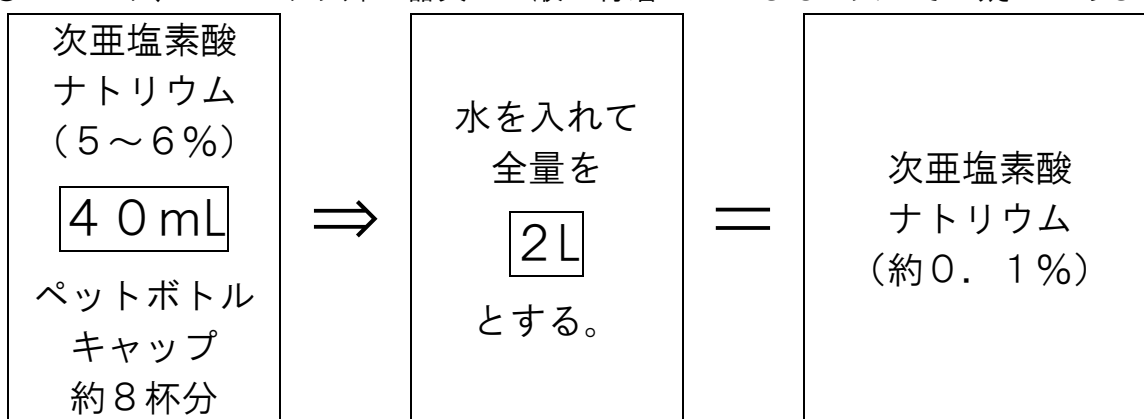
消毒方法		器具	ふけとり・クシ	ブラシ	ハサミ	バリカン	タオル
			器具を十分に洗浄したあと	沸騰後 2 分間以上煮沸する			
エタノール水溶液 （76.9%～81.4%）	に 10 分間以上浸す	○		○	○	○	
	を含ませた綿・ガーゼでふく	○		○	○	○	
次亜塩素酸ナトリウム水溶液（0.01%以上）に 10 分間以上浸す		○		○			○
20 分間以上 85 μ w/cm ² 以上の紫外線を照射する		○			○		
10 分間以上 80℃を超える湿熱に触れさせる					○	○	○
逆性石ケン水溶液（0.1%以上）に 10 分間以上浸す		○		○	○	○	
グルコン酸クロルヘキシジン水溶液（0.05%以上）に 10 分間以上浸す		○		○	○	○	
両性界面活性剤水溶液（0.1%以上）に 10 分間以上浸す		○	○	○	○		

★次亜塩素酸ナトリウムでの器具の消毒

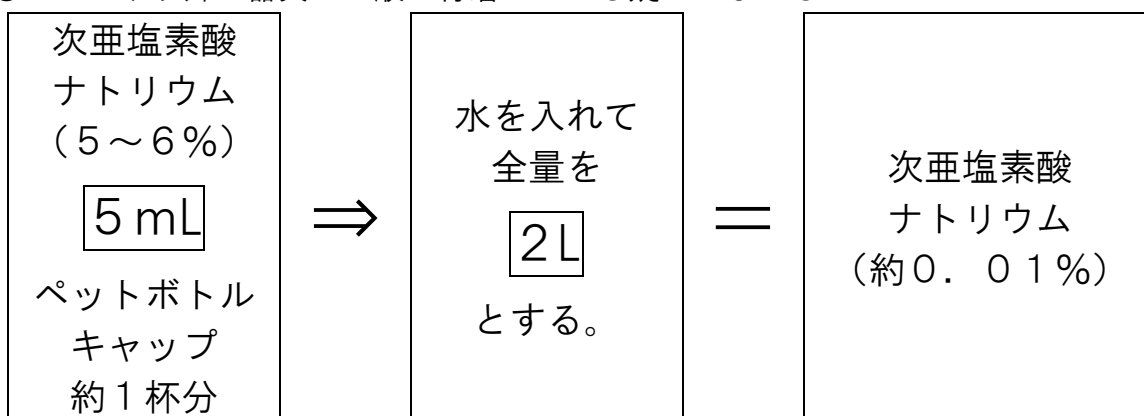
- ・ 使用した器具は、始めに洗剤を使ってこすり洗いをしてから消毒してください。
- ・ 消毒後はよく薬液を洗い流し、使用済みのものと区別して保管してください。
- ・ 血が付いた器具や血が付いた可能性のある器具は、そうでない器具とは消毒方法が違いますので区別して消毒してください。

消毒薬の作り方

○カミソリ、カミソリ以外の器具で血液が付着しているもの又はその疑いのあるもの



○カミソリ以外の器具で血液が付着している疑いのないもの



使用上の注意点

- ・ 金属や動物の毛は腐食するため、長時間浸さないようにする。
- ・ 消毒薬は、毎日取り替える。
- ・ 消毒薬を取扱うときは、ゴム手袋を着用するなど直接皮膚に触れないようにする。
- ・ 消毒薬は、遮光して保存し、早めに使用する。